

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月20日

計画の名称	竹原市公共下水道（防災・安全）（重点計画）							重点配分対象の該当	○				
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）												
交付対象	竹原市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道施設の耐水化における調査を行い、災害時のリスクの大きさや設備の重要度に応じて段階的に耐水化を推進し、災害時における下水道機能を早急に確保することを目指します。 ・近年の異常気象による集中豪雨や都市化の進展に伴う家屋等の浸水被害の防止に向けた下水道整備を実施し、市民生活の安定に寄与する。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	289	A	289	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3	R5	R7
1	下水道施設の耐水化における調査を0%（R3当初）から100%（R7末）に向上させる。 耐水化調査実施率 耐水化における調査を実施した施設（箇所）／耐水化における調査が必要な施設（箇所）	0%	50%	100%
2	下水道による都市浸水対策達成率（中央排水区）を80%（R4当初）から82%（R7末）に向上させる。 下水道による都市浸水対策達成率（中央排水区） 浸水対策完了済面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）	80%	81%	82%
3	本川排水区における雨水対策計画の策定率を0%（R4当初）から100%（R5末）に向上させる。 本川排水区における雨水対策計画の策定率 策定した雨水対策計画／策定すべき雨水対策計画	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	竹原市	直接	竹原市	終末処 理場	改築	耐水化計画策定（下水道 施設の耐水化）	竹原浄化センター他	竹原市	■	■	■	■	■	109		—	
	A07-002	下水道	一般	竹原市	直接	竹原市	管渠（ 雨水）	新設	中央排水区雨水管きょ整 備（浸水対策）	φ1000～φ1600mm, L=0.3km	竹原市		■	■	■	■	157		—	
	A07-003	下水道	一般	竹原市	直接	竹原市	管渠（ 雨水）	新設	本川排水区雨水基本計画 策定（浸水対策）	A=35.6ha	竹原市		■	■			23		—	
											小計						289			
											合計						289			

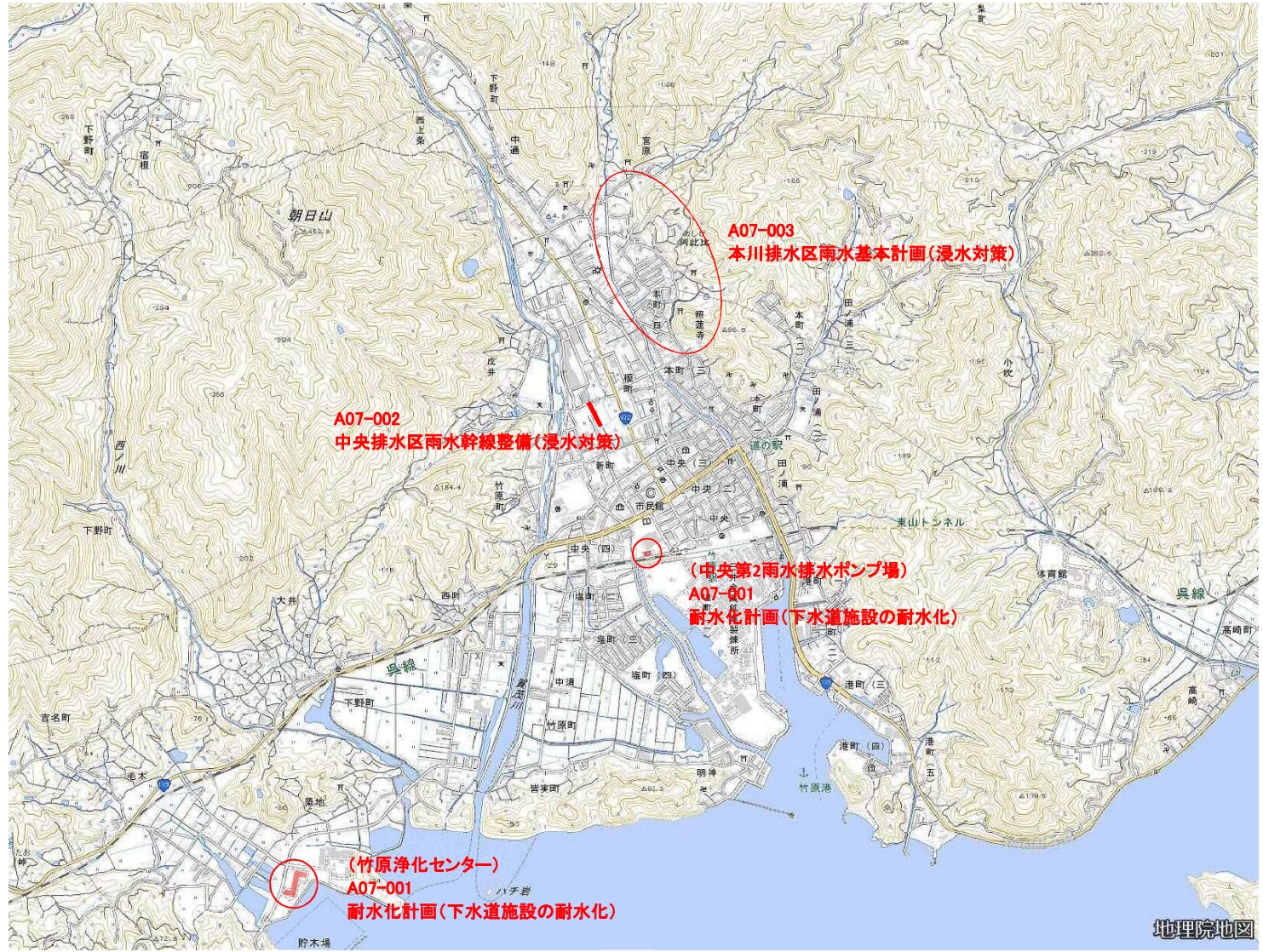
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本整備総合交付金

計画の名称	竹原市公共下水道（防災・安全）（重点計画）	交付対象	竹原市
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）		



地理院地図